

## 中央ろうきん助成制度 “カナエルチカラ”

～生きるたのしみ、働くよろこび～

## 2020 応募用紙

中央労働金庫 御中

作成日：2019年10月25日

## 1. 応募概要

応募団体名 <small>※法人格を含む正式名称をご記入ください。</small>	(フリガナ)トクテイエイリカツウホウジン シニアノサイチャレンジヲシエンズルカイ			(公印)
	特定非営利活動法人 シニアの再チャレンジを支援する会			
団体代表者	役職	理事長	氏名	小池 久雄
事業・活動の 実施地域	※該当地区をチェック■してください(複数可) □茨城 □栃木 □群馬 □埼玉 □千葉 ■東京 □神奈川 □山梨			
	市区町村名:豊島区			

応募事業名 (40字以内)	人生 100 年 60 代の若者に、社会の要請と生き甲斐をマッチングさせる場を提供する活動			
応募金額	5	0	万円	※1万円未満を切り捨てた額をご記入ください。
応募事業 企画概要	<p>&lt;受益者&gt; ※今回立ち上げる事業のすべての受益者をご記入ください。</p> <p>社会に踏み出す一歩をためらうシニア層 (60 代の若者たち)</p> <p>&lt;事業概要&gt; ※上記受益者に対してどのような活動をされるのかを5行以内でご記入ください。</p> <p>下記2本の事業を応募事業として申請します。</p> <p>①スキル再構築の場を提供する活動の強化 (講座の提供はスキル再構築の場だけではなく、シニア自身の経験を講師として提供するための事業)</p> <p>②社会の要請とシニアのニーズをマッチングさせる事業の新規構築と実施</p>			
	<p>※応募する事業を行うことが必要と判断した根拠や、応募する事業によって実現したいことをご記入ください。</p> <p>定年を機に、社会で活躍したい気持ちと、提供される役割とのアンマッチにより自宅にこもるシニア層が多く存在します。そのようなシニア層に対し、私たちは小さな一歩を踏み出す支援をするために、立教セカンドステージ大学を卒業したメンバーを中心に、当該 NPO 法人を設立しました。このシニア層に対し、「社会で活躍し続けることのできる場の提供」、「自分の思いを達成するためのやりがいのある場の提供」、そして「それを達成するためのスキル再構築の場の提供」をする活動に取り組んでおります。この時代の強い要請に的確に応え、その事業を一層拡充・発展させるために、貴助成金の申請をいたします。</p>			
応募事業の 目標	<p>※助成期間内に達成したいこと(評価指標等)を簡潔にご記入ください。</p> <p>多くのシニアが 60 代の若者として、社会で活躍できることのある場を得る事を目指します。</p> <p>なお 2020 年の活動評価としては次のとおりです。</p> <p>①スキル再構築の場を提供する活動の強化 (外部講師による講演年 7 回開講と会員講師による講演年 5 回開講、及びスキル再構築のための講座の通年開催、主としてIT講座の提供)</p> <p>②社会で活躍し続けることのできる場を提供する活動 (新規マッチング形態の提案と実施)</p> <p>*リクルートと共同開発の「Work fit for シニアプログラム」の完成及び運営開始</p>			

## 2. 応募内容

## (1) 実施内容およびスケジュール

実施内容・ 計画	<p>※5W1H(いつ、どこで、だれが、何を、なぜ、どのように行うのか)を含め、具体的にご記入ください。</p> <p>1) スキル再構築の場を提供する活動</p> <p>【識者から学ぶ】 岩熊理事・名古屋理事 (2020年 年7回の外部講師による講演、年5回の会員講師による講演) 外部講師への打診(1人25,000/7講演)/内部講師の講演案の募集、(1人10,000/5講演)・年内に外部講師の打診及び内部講師の公募・HPでの広報(年内)</p> <p>【スキル再構築】 宮崎理事 「IT講座」等 2020年度、開講講座の内容決定とHPでの広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>IT講座の年間開講(1講座3回*前期3講座 後期3講座を開講予定) (講師謝礼 講座1回当たり 10,000)</li> <li>社会貢献活動の為の開講(年4回開講/ 前期2講座・後期2講座/講師謝礼 15,000) (社会貢献で働く・コミュニティビジネス・NPO法人の税務・NPO法人運営)</li> <li>「外部連携講座」関連団体との年内調整(とNPO推進協議会など) *講師料負担なし</li> </ul> <p>2) 社会で活躍し続けることのできる場を提供する活動 小池理事長・林理事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「Work fit for シニアプログラム」の構築運用開始。(2020年4月開始予定) 前期1回開催 /後期1回開催 (開催1回あたり、運営費・会場費等 約15,000)</li> <li>*当プログラムは、リクルートが開発する就労応援プログラム。forMum・Young ・University・Boys・Kidsが既に運営。私達はfor seniorの構築支援を行っている。 Work fit ⇨ <a href="https://workfit.recruit.jp/">https://workfit.recruit.jp/</a></li> </ul>	
	実施スケジュール	年 月
	2020年4月	<p>助成開始</p> <p>識者から学ぶ講演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎月1回の開講 9月までに6回開講予定:(としま区民センター又はIKEBIZで開講) 講演により20名から50名の集客を見込む。</li> </ul> <p>スキル再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>IT講座 各月2回の講座開講予定 隔週金曜午後開講:前期3講座開講</li> <li>社会貢献講座 前期2回開講予定 約5-10名程度の受講者を見込む</li> </ul> <p>work fit プログラムの実施 前期1回実施 5-10名程度のプログラム参加者を見込む</p>
	2020年10月	中間報告書提出
	2021年3月 2021年4月	<p>助成終了</p> <p>完了報告書提出</p>

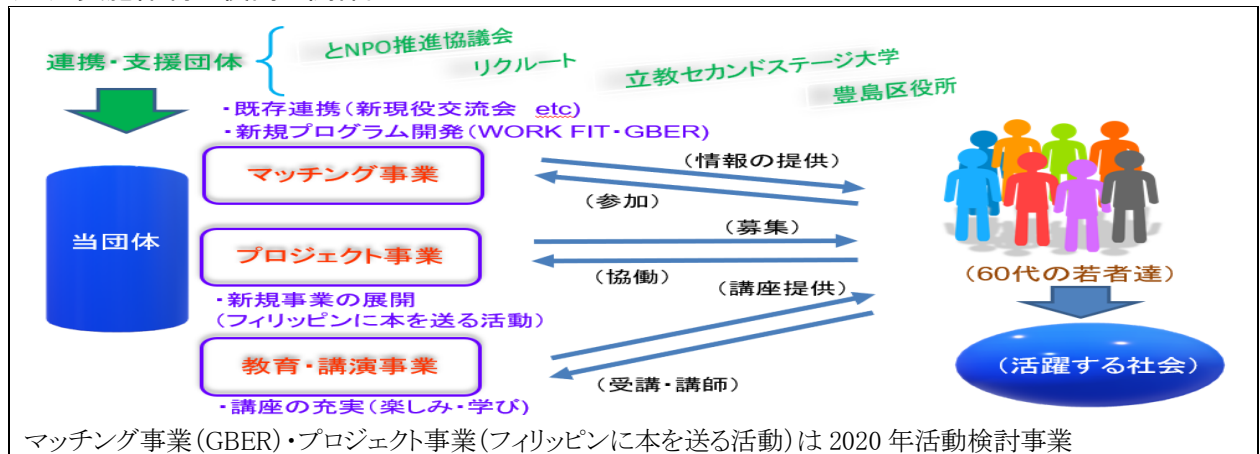
## (2) 活動写真(活動の様子がわかる写真2枚を入れ、簡単な説明をご記入ください。)

	
<p>(説明)</p> <p>東アジア文化都市 2019 豊島パートナーシップ事業さいちやれパラリンピック応援講演参加者</p>	<p>(説明)</p> <p>女性の為のライフデザインセミナー講演の様様</p>

(3) 実施体制(記入欄が不足する場合は、行の追加も可。)

応募事業の実施メンバー (団体内の主な担い手を記入)			応募事業の連携・協力者(団体・個人問わず記入)	
氏名	事業における役割		協力者名(団体・個人)	連携・協力内容
代表者	小池 久雄	workfit プログラムの責任者	1	とNPO 推進協議会 活動支援及び講座連携
会計	宮崎 弘行	スキル再構築講座の責任者	2	立教セカンドステージ大学 出身母体と活動支援
3	岩熊 徹	識者から学ぶ事業の責任者	3	リクルートワークフィット事業部 マッチングプログラムの開発と運用
4	名古屋 美鳥	識者から学ぶ事業の副責任者	4	
5	林 俊雄	workfit プログラムの副責任者	5	

(4) 実施体制と役割の関係図(受益者を含め、関係性がわかるように作成してください。)



(5) 応募事業の資金内訳

① 予算書(単価・数量等をできるだけ詳細にご記入ください。記入欄が不足する場合は、行の追加も可。) (単位:円)

費目	内容(単価・数量等も記入)	予算額①	その他の財源※	
			うち助成金②	①-②
外部講師費用	@25,000 * 9 講演	225,000	50,000	175,000
内部講師費用	@10,000*6 講演/@10,000*18 講座	240,000	240,000	0
講座講師料	外部講師(@15,000*4名)	60,000	60,000	0
プロジェクト運営費	運営費(@10,000*2名) * 会員へ	20,000	20,000	0
旅費交通費	講演講師(@1,000 * 15 講演)	15,000	3,000	12,000
講座備品購入	プロジェクター・レーザーポインター他	50,000	2,000	48,000
会場費	講演 15・講座23・プログラム2(@4,000)	160,000	112,000	48,000
その他消耗品	会議費・消耗品・チラシ制作	30,000	13,000	17,000
<b>費用合計</b>		<b>800,000</b>	<b>500,000</b>	<b>300,000</b>

※「その他の財源」は自主財源、本助成金以外の助成金等をご記入ください。

② 他の助成金

(応募事業に関連して応募予定(応募中を含む)の他の助成金があれば主なものを2つまでご記入ください。)

交付団体・機関名	助成金名	助成期間	応募金額	結果
大和証券福祉財団	ボランティア活動助成	2020年1月～2020年12月	30万円	<input type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> 結果待ち
		年 月～ 年 月	万円	<input type="checkbox"/> 決定 <input type="checkbox"/> 結果待ち

## (6) 助成期間終了後の展望(どのようにこの事業を継続・発展させていくかご記入ください。)

※財源の確保も含めて具体的にご記入ください。

自立での活動展開を計画(現時点での計画は次のとおり)

- ・現在企画する助成講座を豊島区との連携講座として発展させる。(ex 世田谷生涯大学並みを目指す)
- ・マッチング事業開発と、WORKFIT プログラムをベースに、企業・社会貢献団体との連携を目指す。
- ・RSSC 依存の運営体質から、60代の若者層の会員増加及び支援団体の会員実績を目指す。

## 3. 応募団体概要

設立年月	西暦( 2017年 5月 )		法人格取得 西暦( 2017年 5月 )				
設立目的	立教大学がシニアのリカレント教育の場として提供する、立教セカンドステージ大学(RSSC)を卒業した修了生により発足した“NPO 法人シニアの再チャレンジを支援する会”は、RSSC において社会貢献活動を展開する研究会で数年にわたり、シニアの再チャレンジの研究と演習・実践を経験し、その意義を十分に認識し、アクティブなシニアがスムーズに社会に勇気ある一歩を踏み出すことを目指します。						
主な事業・活動	※助成金・補助金や行政・企業・他団体との協働・委託事業等の実績もご記入ください。						
	< 自主事業 >						
	東アジア文化都市 2019 豊島パートナーシップ事業参画(豊島区助成金事業)						
	・としま文化都市 日・中・韓パラリンピック応援講演(2019年5月)						
	・2040 問題とその本質を考えるワークショップ開催(10月) シンポジウム開催(11月)						
	< 自主事業以外 >						
	マッチング事業						
理事・監事	理事	7	人	監事	1	人	
	職員数	職員数	2	人	うち常勤有給職員	0	人
	会員数	正会員(個人)	20	人	正会員(企業等)	0	団体
その他会員(個人)			人	その他会員(企業等)	0	団体	
ボランティア数	0	人	※応募時点での人数をご記入ください。				
連携機関	①としまNPO推進協議会		※通常活動における主な連携機関(機関名・部署)を3つ以内でご記入ください。				
	②リクルートワークフィット事業部						
	③立教セカンドステージ大学						
収入合計	(前年度)	598,200	円	(今年度見込)	2,292,600	円	
上記内訳	会費	100,000	円	%	※前年度収入合計の内訳(金額と割合)をご記入下さい。割合は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までをご記入ください。		
	寄付金		円	%			
	助成金/補助金	318,600	円	%			
	自主事業	179,600	円	%			
	委託事業		円	%			
	その他		円	%			
支出合計	(前年度)	759,098	円	(今年度見込)	2,184,600	円	
ホームページ	http:// senior-rechallenge.jimdo.com/						

## 中央ろうきん助成制度“カナエルチカラ”2020 連絡先申出書

記入日 2019年 10月 25日

<b>団体名</b> ※正式名称をご記入ください(法人格含む)。	特定非営利活動法人 シニアの再チャレンジを支援する会			
<b>団体代表者</b>	役職	理事長		
	(フリガナ)	コイケ ヒサオ		
	氏名	小池 久雄		
<b>応募担当者</b> ※代表者以外の担当者がある場合、ご記入ください。	役職	理事(兼)事務局長		
	(フリガナ)	ミヤザキ ヒロユキ		
	氏名	宮崎 弘行		
<b>団体住所</b> ※個人宅の場合、様方もご記入ください。	〒 171-0014 東京都豊島区池袋2丁目23番18号 コーポマルガリータ 202号 (団体専用・個人宅 様方)			
<b>連絡先</b> ※日中連絡可能な先をご記入ください	電話	050-3700-5040	Eメール	seniorrechallenge2@gmail.com
	携帯	090-7272-4851	FAX	050-3488-1763

**特記事項**(本応募に関する連絡について特記すべきことがあればご記入ください。)

(\*主たる活動の住所は下記のとおり)

170-0044

東京都豊島区千早4丁目38番5号 ビルホリモト101

### 個人情報の取扱いについて

本助成制度で取得する個人情報につきましては、①選考、助成金交付、当金庫が実施するセミナーやイベントに関する連絡・手続き・管理、②その他当金庫が必要と判断した各種書類の送付・連絡に必要な範囲で利用します。

また、取得した個人情報は当金庫が責任をもって厳格に管理し、担当事務局(中央労働金庫、市民社会創造ファンド)、以外の第三者に提供することはありません。

なお、当金庫の個人情報取扱方針(プライバシーポリシー)については、店頭またはホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。(中央ろうきんホームページ <http://chuo.rokin.com>)

## 中央ろうきん助成制度“カナエルチカラ”2020

## 応募団体アンケートにご協力お願いします！（任意回答）

本助成制度の今後の発展と中央労働金庫（以下、「中央ろうきん」という）の今後の社会貢献施策の参考とさせていただくため、下記のアンケートにご協力お願いいたします。

なお、本アンケートは選考とは一切関係ありません。

<p>①本助成制度のことは何でお知りになりましたか。 (いずれかに○をつけて下さい)</p>	<p>( ) 募集要項(入手: )  ( ) メーリングリスト(発信: )  (○) 助成金情報サイト(サイト: CANPAN )  ( ) 当金庫 HP  ( ) その他( )</p>	
<p>②本助成制度を通じて、＜中央ろうきん＞や労働界に期待することがあればご記入ください。</p>	<p>ろうきん</p>	<p>1%クラブのように、収益の1%をCSRの原資に使用すると共に、プロボノ活動として、ろうきんの持つ力をボランティア団体のサポートする力としてより協力を発揮していただければと思う。  なお3年間の継続助成はスタートアップ事業者については、大変ありがたい制度と思う。</p>
	<p>労働界</p>	<p>シニア層の社会参画の活発化とともに、個々人を支援する仕組みもあればよいと思う。</p>
<p>③＜中央ろうきん＞に期待する助成金以外の支援があればご記入ください。</p>		
<p>④本助成制度の原資は、＜中央ろうきん＞の収益の一部です。  ＜中央ろうきん＞の利用者や職員へのメッセージがありましたらお願いします。</p>		

ご協力有難うございました。